

---

2名の写真家と、下田写真部による伊豆急行 8000 系車内写真展  
「でいす・いず・いいとこ写真電 2016-2017」開催のお知らせ

---

2016 年 3 月 17 日

この度株式会社シー・エム・エスは、下田商工会議所、伊豆急行株式会社との共同企画として、静岡県下田市で活動する下田写真部（下岡蓮杖プロジェクト）による電車内写真展「でいす・いず・いいとこ写真電 2016-2017」を開催致します。（協賛：株式会社ニコンイメージングジャパン）

今回で 3 回目となる電車内写真展。3 両の伊豆急 8000 系車内で、写真家の MOTOKO 氏、鈴木麻弓氏、そして下田写真部が撮影した下田の写真 30 点×2 セットを 1 両ずつ、計 180 点を展示します。昨年の春から下田に通い続けた 2 名の写真家と、下田に暮らす写真部のメンバーが撮影を重ねた「まちの日常」や「下田に住む人々の物語」。ゆるやかに流れる、伊豆急行線の美しい車窓風景を併せてお楽しみください。



「でいす・いず・いいとこ 写真電 2016-2017」開催概要

開催期間： 2016 年 3 月 23 日（水）～2017 年 1 月末（予定）

会 場： 伊豆急行 8000 系電車（3 両編成）内

展示作品： MOTOKO 氏、鈴木麻弓氏、下田写真部による、  
「下田」を舞台にした作品それぞれ約 30 点

## 作品イメージ



撮影：下田写真部



撮影：鈴木麻弓氏



撮影：MOTOKO 氏

## プロフィール

### 鈴木麻弓

1977 年宮城県女川町生まれ。神奈川県逗子市在住。  
祖父が昭和 5 年に創業した写真館を営む家庭で 18 歳まで育ち、  
日本大学芸術学部写真学科で写真を学ぶ。  
渡部さとの氏のアシスタントを経て、大学卒業後フリーランスとして、  
ポートレートを中心に活動。2011 年東日本大震災にて、  
故郷である女川町の 7 割が壊滅、両親が行方不明となる。  
以降、故郷へ足しげく通い、人間の尊厳をテーマに、  
地域の人々の前に進む姿を記録し続けている。



### MOTOKO

1966 年大阪府生まれ。1990 年大阪芸術大学卒業後、  
1996 年からプロとして活動を開始。2007 年から滋賀県の農村をテーマに、  
写真とテキストで記録された「田園ドリームプロジェクト」をスタート。  
2013 年には、小豆島で暮らす 60 歳以上の男女の顔写真を撮影した  
「小豆島の顔」プロジェクトを開催。現在、「地域と写真」をテーマにした  
「ローカルフォト」という活動を、香川県小豆島や長崎県東彼杵をはじめ  
さまざまな地域で行っている。



## 下田写真部

日本人最初期の商業写真家、下岡蓮杖の生誕の地である  
下田で結成した写真グループ。下田商工会議所が主催する  
「下岡蓮杖プロジェクト」の一環として、下田市とその近隣に住む、



宿泊、飲食など観光業経営者や役場勤務、デザイナー、  
さらには写真家まで、バラエティ豊かな 13 名が集まり、  
2015 年 5 月に結成した。まちに暮らし、人々の関係性があるからこそ撮れる  
「下田に暮らす人々とその風景」を、facebook で日々発信している。

◆情報掲載・企画内容に関するお問い合わせ先◆

株式会社シー・エム・エス

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-6-6 エクスアートビル 2F

TEL:03-5524-6991 FAX:03-5524-6992 URL : <http://www.cmsinc.jp/>

平日 : 10:00 ~ 18:00 (土日祝除く)